



2025年10月8日

各位

会社名 古河電気工業株式会社  
代表者名 取締役社長 森平 英也  
(コード:5801 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員 IR部長 滝田 博子  
(TEL. 03-6281-8540)

### HVDC ケーブルの生産に係る設備投資(固定資産の取得)に関するお知らせ

本日の取締役会において、HVDC ケーブル<sup>(注)</sup>の生産に係る設備投資について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1.設備投資の主旨

当社グループは、「『つづく』をつくり、世界を明るくする。」をパーパスとし、社会課題を解決していくことを目指しております。なかでもエネルギーインフラ統括部門ではカーボンニュートラルの分野に着目し、成長戦略の検討を進めてまいりました。

この度、2025年10月7日、経済産業省のGX サプライチェーン構築支援事業の採択が決定し、政府が目指す2050年カーボンニュートラルの実現を支える基幹インフラ構築に貢献すべく、最高電圧である500kV級のHVDCケーブル製造ライン稼働を目指し設備投資を行うことを決定いたしました。なお、今後もカーボンニュートラルの需要の広がりを見据え、アジアを中心とした海外展開を進めるとともに、最新鋭の設備・技術を導入し、生産性にすぐれた製造ラインの構築と、世界最高水準の品質を目指します。

##### 2.設備投資の概要

当社が所有する拠点(千葉県富津市ほか)に、HVDCケーブル製造設備、建物等を導入し、同ケーブルの製造販売を行います。

- ・主な所在地 千葉県富津市
- ・今般特別に支出する金額及び内容  
投資総額約1,000億円

### 3.日程

- 1)取締役会決議日 2025年10月8日
- 2)本投資による設備稼働開始日 2030年中(予定)

### 4.GX サプライチェーン構築支援事業の採択内容

- 1)製品 HVDC ケーブル(完成品は500kV級の直流送電を可能とする装置)
- 2)補助率 1/3
- 3)補助金総額 約307億円(上限)
- 4)生産能力 HVDC ケーブル(500kV級の代表的なケーブル仕様) 200km/年
- 5)補助対象期間 2025年11月～2029年12月

### 5.今後の見通し

2026年3月期の連結業績に与える影響については軽微であると判断しておりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。当社グループは再生可能エネルギー事業への更なる注力を行うことでカーボンニュートラルの実現に寄与、社会的課題解決に貢献するとともにグループの利益貢献につなげていきます。

(注)HVDC ケーブルは高電圧直流送電(High Voltage Direct Current)システムに用いる送電用ケーブル

以上